

花き花木 植物成長調整剤一覧

2025年7月1日現在

作物名	薬剤名及び剤形	有効成分及び含有率 (%)	使用目的	使用方法
キク	エスレル 10 液剤	エテホン 10	開花抑制	全面散布 (株全体がぬれる程度)
	オキシベロン 液剤 粉剤	インドール酪酸 0.4 0.5	さし木の発根促進及び 発生根数の増加	さし穂基部浸漬 さし穂全体浸漬 さし穂基部紛衣
	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 4.55、3.1 0.63	開花促進、草丈伸長促進	茎葉散布
	ビーエー液剤 プレリュード液剤	ベンジルアミノプリン 3	親株栽培における側枝 への腋芽の着生促進	茎葉散布
キク (電照栽培)	エスレル 10 液剤	エテホン 10	早期不時発蕾防止	全面散布 (株全体がぬれる程度)
キク (ポットマム) (施設栽培)	キクエモン 水溶剤	ダミノジット 85	節間の伸長抑制	茎葉散布
	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80		
キク (ポットマム)	スミセブン P 液剤	ウニコナゾール P 0.025	節間の伸長抑制 (矮化)	茎葉散布 土壌灌注
キク (切花用) (施設栽培)	キクエモン 水溶剤	ダミノジット 85	節間の伸長抑制 花首の伸長抑制	茎葉散布
	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80		
カーネーション	オキシベロン 液剤 粉剤	インドール酪酸 0.4 0.5	さし木の発根促進及び 発生根数の増加	さし穂基部散布 さし穂基部浸漬 さし穂基部に紛衣
花き類 (リンドウを除く)	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 3.1、3.58、2.78 0.63	発芽促進	種子浸漬
カラー	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 3.1、3.58、2.78、4.55 0.63	生育促進	茎葉散布、球根浸漬
ソリダゴ			生育促進	茎葉散布
トルコギキョウ				球根浸漬
アイリス				
サツキ (施設栽培苗)			茎の伸長促進 花芽分化の抑制	頂芽に十分散布
サクラ (切り枝促成栽培)			休眠打破による生育促進	切り枝浸漬 切り枝全面散布
アザレア			開花促進	茎葉散布
スパティフィラム				
花き類	ジベレリン 水溶剤	ジベレリン 4.55	発芽促進	種子浸漬
アザレア (施設栽培)	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80	節間の伸長抑制	茎葉散布
シクラメン	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 3.1、3.58、2.78 0.63	開花促進	花蕾を含む芽の中心部に散布
プリムラ (マラコイデス)	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 3.1、3.58、2.78 0.63	開花促進	株の中心部に散布
ミヤコワスレ			開花促進、草丈伸長促進	葉面散布
シラン				株浸漬
リンドウ			生育促進	茎葉散布、切株散布
			発芽促進	種子浸漬
テッポウユリ (促成栽培)	ジベレリン 水溶剤 液剤	ジベレリン 3.1 0.63	休眠打破	球根浸漬
チューリップ (促成栽培)	ジベレリン 水溶剤	ジベレリン 3.1	開花促進	筒状の葉の中心部に滴下
	ジベレリン 液剤	ジベレリン 0.63	花丈伸長促進及び茎の 肥大促進	ホルクロルフェニロン液に加用 葉筒内に滴下
			開花促進	筒状の葉の中心部に滴下

チューリップ	オキシベロン 液剤	インドール酪酸 0.4	花茎基部の伸長	葉間に滴下	
ポインセチア	スミセブンP 液剤	ウニコナゾールP 0.025	節間の伸長抑制(矮化)	茎葉散布	
ポインセチア (施設栽培)	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80	節間の伸長抑制	茎葉散布	
パンジー (施設栽培)					
ハボタン(施設栽培)					
ペチュニア (施設栽培)					
アサガオ(施設栽培)					
ハイドランジア (施設栽培)					
ジャクナゲ (施設栽培)	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80	節間の伸長抑制 着蕾数増加	茎葉散布	
シクラメン (施設栽培)	ビーナイン 水溶剤	ダミノジット 80	花梗・葉柄の伸長抑制	茎葉散布	
	キクエモン 水溶剤	ダミノジット 85			
ホオズキ	エスレル 10 液剤	エテホン 10	着色促進	果実散布 (果面がぬれる程度)	
ツツジ類 (鉢栽培)	スミセブンP 液剤	ウニコナゾールP 0.025	節間の伸長抑制(矮化) および着蕾数増加	茎葉散布	
イヌツゲ	オキシベロン 液剤 粉剤	インドール酪酸 0.4 0.5	さし木の発根促進及び 発生根数の増加	さし穂基部浸漬	
				さし穂基部に紛衣	
ツツジ類	オキシベロン 液剤 粉剤	インドール酪酸 0.4 0.5		さし穂基部浸漬	
				さし穂基部に紛衣	
キンボウジュ	オキシベロン 液剤	インドール酪酸 0.4		さし穂基部浸漬	
カイヅカイブキ					
ドウダンツツジ					
ヒマラヤシーダ					
樹木類 (スギ、ヒノキ、イヌツゲ、カイヅカイブキ、キンボウジュ、ツツジ類、ドウダンツツジ、ヒマラヤシーダを除く)					
花き類・観葉植物 (カーネーション、キク及びチューリップを除く)					
ヤマモモ (緑化木)	バウンティフロアブル	パクロブトラゾール 21.5	新梢伸長抑制及び整枝・剪定軽減	土壌灌注	
アベリア					
トウカエデ					
イヌツゲ					
樹木類			新梢伸長抑制及び整枝・刈込・剪定軽減	茎葉散布	
花き (キク、ゼラニウム等)	ルートン	1-ナフチルアセトアミド 0.4	挿木 (挿苗) 時処理して発根を促進する	1)挿木(挿苗)の基部を 3cm ぐらい水にひたしその部分にうすい層になって付着する程度に粉のまままぶす。 2)或いは本剤を適量の水でペースト状にねってから挿木の切口にぬりつける。日陰干で乾燥してから挿す。この場合挿木(挿苗)にあまり多量に厚く塗布しないようにすること。上記の方法で処理し挿しおわったら周囲に土をかけてよく固めておくこと。	
庭園樹 (マサキ、ジンチョウゲ、アサ等)					
林木 (スギ、ヒノキ、マサキ等)					

注) 上記の薬剤を使用する際は、必ず薬剤の使用方法を確認の上、ご使用ください。